



オートモーティブ向けマイコン ~S32x Automotive Processing Platform~

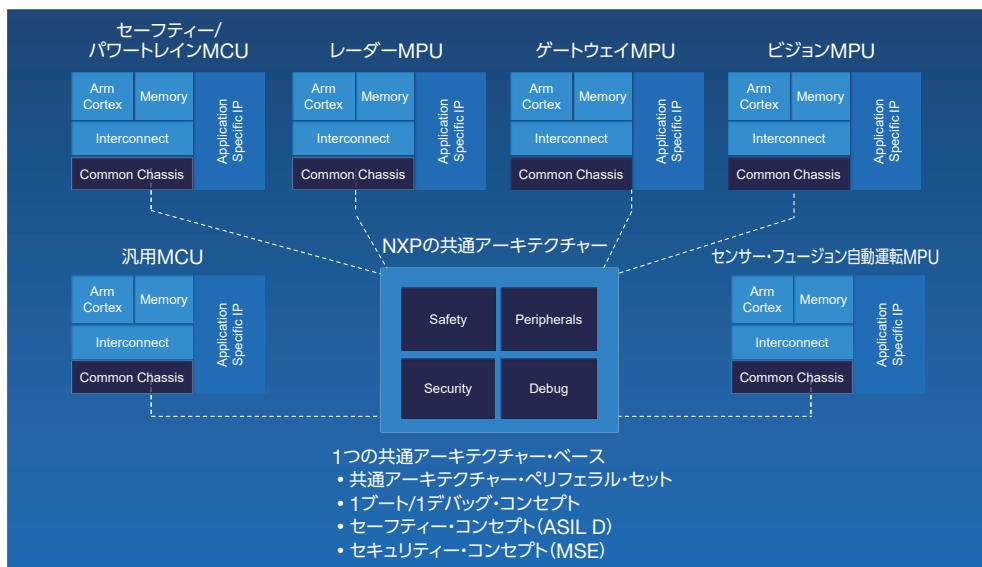
オートモーティブプロセッシング向けの新しいプラットフォームとしてS32xシリーズでは、さまざまなMCUやMPUに共通する部分のアーキテクチャを提供します。信頼性や機能安全、セキュリティを満たすことが可能となりうる低消費電力のARM Cortex-Mやリアルタイム処理向けのARM Cortex-R、高性能のARM Cortex-AがベースのMCUやMPUをこのアーキテクチャは取り揃えています。また、全ての製品でASIL Dを満たしています。4M~62MBまでのメモリーをオプションとして用意し、ダウンタイムなしのOTA(over-the-air)を実現します。

共通ハードウェア/アーキテクチャ・プラットフォーム

様々なオートモーティブ機器とアプリケーションに対応し、ハードウェアとソフトウェア・リユース率を最大化

■ 特長

- ハードウェア・ソフトウェアのリユース率を最大限にしソフトウェアの再利用が可能になることで負担の低減に貢献
- 処理性能は10倍となり、機能の追加や拡張に柔軟に対応可能
- ASIL Dに準拠できるよう、4つの独立したハードウェアセキュリティエンジンを用意
- OTAへの対応も実現し、各種アプリケーション向けに様々なファミリーを展開中



ターゲット領域

Connectivity	Driver Replacement	Powertrain & Vehicle Dynamics	Body & Comfort
C&S (Connectivity & Security)	ADAS (Advanced Driver Assistance Systems)	VDS (Vehicle Dynamics & Safety)	GPIS (General Purpose & Integrated Solutions)
ゲートウェイ/ドメインコントローラー向けセキュリティ/OTA対応	レーダー、LIDAR、Vision向け 特にレーダー向けは市場トップ実績	パワトレ、BMS、トランスミッション等のエンジン周辺アプリに加え、汎用モーターコントロール、ブレーキング、ステアリング等の車両運転性向けに特化	ライティングやHVAC等のボディー向けやウィンドウリフトやポンプ、センサーインターフェイス等の汎用モーターコントロールに特化

お問い合わせ先/プロダクトマーケティングユニット NXPグループ nxp@nexty-ele.com